

傘の意外な使い方！？（Vol. 17 令和7年4月）

桜の花が里を彩り始めると、いよいよ「なし」の花も開花を迎えます。「なし」は自分自身で受粉できない「自家不和合性」であるため、安定生産を行うためには、人の手で異なる品種の花粉を付ける「人工受粉」が不可欠です。受粉に使用する花粉を採集するため、「受粉樹」から花を採取する作業が始まりました。花を採取する際に欠かせない道具が傘！写真のように、ひっくり返した傘に花を落として集めます。



農業大学校 実科生への指導



受粉樹における花の採取作業

集めた花を「やく（薬）落とし機」にかけて花弁などを取り除き、さらに「ふるい」にかけて「やく」のみを取り出します。そして、集めた「やく」を「開やく機」に入れて加温し、花粉を取り出します。



バルーン状に膨らんだ花



花から取り出した「やく」

開花前の丸く膨らんだ「バルーン状の花」を集める必要があるため、花と天気予報を見ながら、時期を逸しないよう作業を進めています。